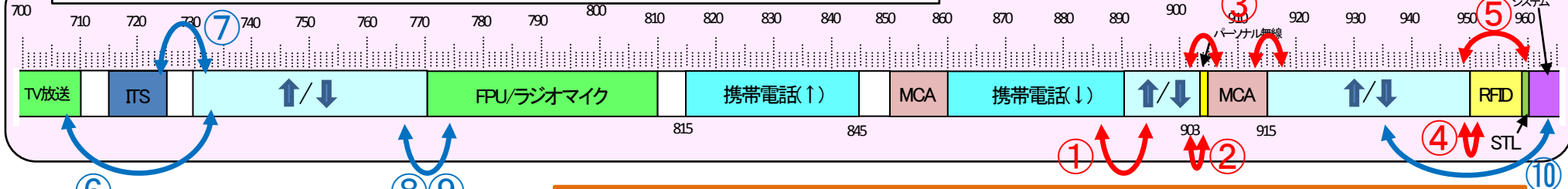


携帯電話等周波数有効利用方策委員会における検討状況(抜粋) 700/900MHz帯割当検討モデル案と必要な干渉検討パターン

(注) 赤色矢印: 検討済、青色矢印: 検討中

1 700MHz帯/900MHz帯ペア案(従来の検討案)

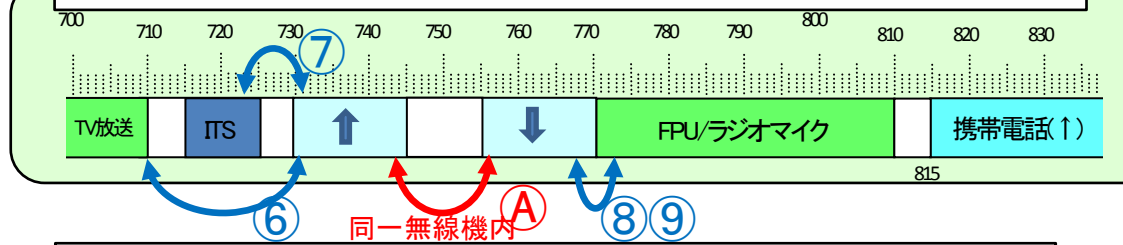
案700/900: 700MHz帯と900MHz帯をペアで利用する案(40MHz×2)



- | 【900MHz帯】 | 【700MHz帯】 |
|----------------------|---------------|
| ①携帯電話(800MHz帯)との干渉検討 | ⑥TV放送との干渉検討 |
| ②パーソナル無線との干渉検討 | ⑦ITSとの干渉検討 |
| ③MCAとの干渉検討 | ⑧FPUとの干渉検討 |
| ④RFIDとの干渉検討 | ⑨ラジオマイクとの干渉検討 |
| ⑤STLとの干渉検討 | |
| ⑩航空無線航行システムとの干渉検討 | |

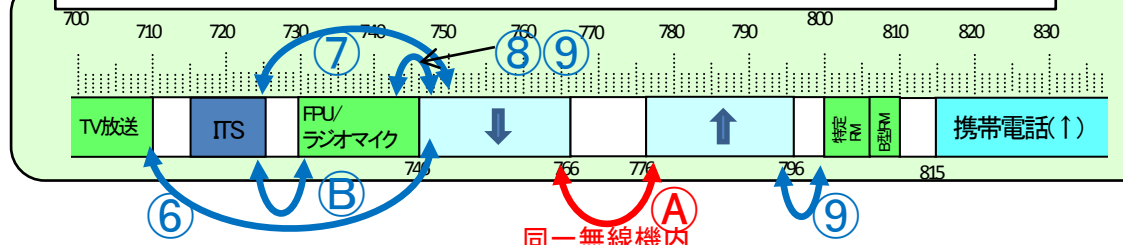
2 700MHz帯の再編案

案700-1: 現状の割当周波数で割り当てる案(15MHz×2)



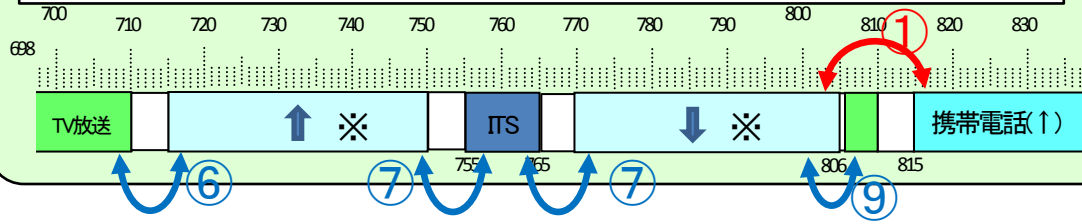
- (特長)
他システムの移行が不要で、2012年7月から利用可能
- (主な課題)
- ①諸外国との割当との連関性
 - ②韓国との混信回避
 - ③FPU/ラジオマイクとのガードバンドの精査

案700-2: 米国における割当を考慮した割当案(20MHz×2)



- (特長) 米国で割り当てられた周波数とハーモナイズを実現
- (主な課題)
- ①FPU/ラジオマイクの移行先確保及び移行可能性
 - ②韓国との混信回避
 - ③FPU/ラジオマイクとのガードバンドの精査

案700-3: AWFにおける検討案を考慮した割当案(35MHz×2)



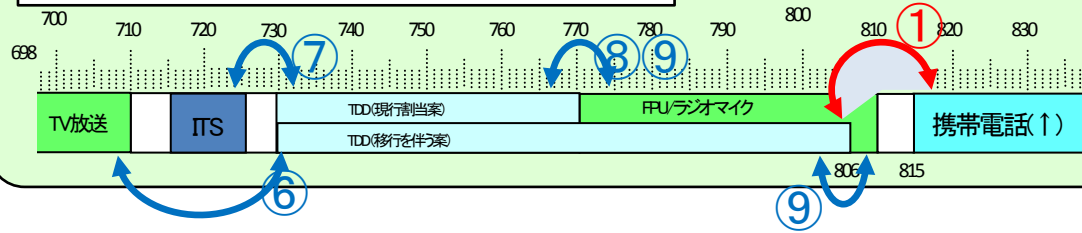
(特長)AWFで検討中の周波数(※)とハーモナイズを実現

※UL/DLの配置は未定

(主な課題)

- ① FPU/ラジオマイクの移行先確保及び移行可能性
- ② 韓国との混信回避
- ③ AWF案による割当を行う見通しのある国の動向

案700-4: TDD方式に割り当てる案



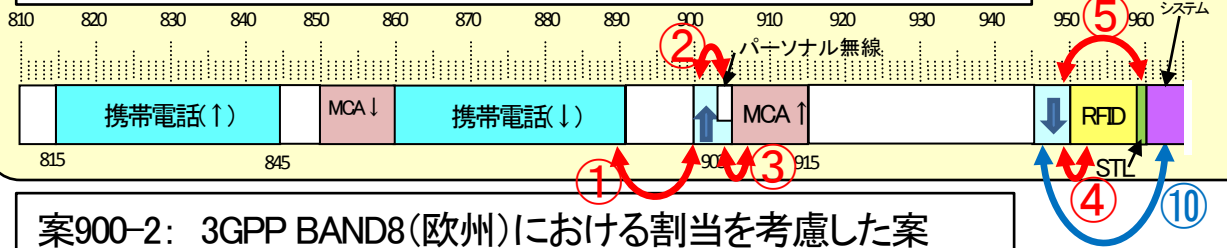
(特長)WiMAX Forum Class7とのハーモナイズを実現

(主な課題)

- ① FPU/ラジオマイクの移行先確保及び移行可能性
- ② 韓国との混信回避
- ③ FPU/ラジオマイクとのガードバンドの精査

3 900MHz帯の再編案

案900-1: 3GPP BAND8(欧州)における割当を考慮した案
(現状の割当周波数による案)(5MHz×2)



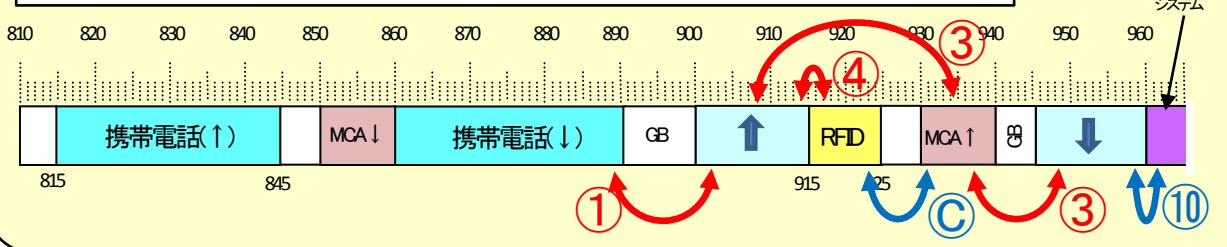
(特長)

他システムが移行不要で2012年7月から利用可能。

(主な課題)

- ① ガードバンドの有効利用
- ② パーソナル無線の使用期限、携帯電話との共用可能性
- ③ 800M携帯との間のガードバンド幅
(追加搭載フィルタの特性の明確化)

案900-2: 3GPP BAND8(欧州)における割当を考慮した案
(RFID/MCAをガードバンドに移行する案)(15MHz×2)



(特長)携帯電話は欧州と、RFIDは米国とハーモナイズ。
(主な課題)

- ① RFID/MCAの移行可能性(スケジュール、支援措置等)
- ② パーソナル無線及びSTLの使用期限、携帯電話との共用可能性
- ③ 800M携帯との間のガードバンド幅
(追加搭載フィルタの特性の明確化)

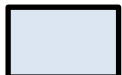
※今後の検討により、案900-1から案900-2に段階的に移行していくケースも想定される。


各システムの共存に必要な最小ガードバンド(GB)幅等と共存条件(900MHz帯)

与干渉 被干渉	携帯電話↑	携帯電話↓	パーソナル無線	MCA↑	RFID	STL	航空無線航行
携帯電話↑		① GB:10MHz ※基地局に フィルタ挿入	② ※確率モデル ※「都道府県別」と 「幹線道路周辺」の 台数密度0.05台/km ² 以下で共用可能性高	③ GB:0MHz ※確率モデル ※確率モデル ※一定の離隔距離 確保で共用も可能	④ GB:0MHz ※確率モデル ※中継局の配置調 整で対応可能	⑤ GB:8MHz ※個別調整に より対応	—
携帯電話↓	① GB:10MHz ※一部運用制限 の可能性		② GB:0MHz ※確率モデル	③ GB:0MHz ※確率モデル	④ GB:0MHz ※確率モデル ※中継局の配置調 整で対応可能 ※一定の離隔距離 確保で共用も可能	⑤ GB:8MHz ※個別調整に より対応	⑩ 検討中
パーソナル無線	②※確率モデル ※「都道府県別」と 「幹線道路周辺」の 台数密度0.05台/km ² 以下で共用可能性高	② GB:0MHzでは 共存不可		(隣接割当済)	—	<div style="background-color: #e91e63; color: white; padding: 5px;"> 【注】 各枠内の「GB:0GHz」は最小所 要ガードバンド幅を示し、 左上の数字等(例:①、③)は、別紙 1の各組合せを示す。 </div>	
MCA↑	③ GB:0MHz ※携帯側で干渉 回避措置 ※確率モデル ※一定の離隔距離 確保で共用も可能	③ GB:5MHz ※配置調整、フィル タ挿入等に対応	(隣接割当済)		③ 検討中		
RFID	④ GB:0MHz ※確率モデル	④ GB:0MHz ※確率モデル ※一定の離隔距離 確保で共用も可能	—	③ 検討中		(隣接割当済)	—
STL	⑤ GB:8MHz ※個別調整に より対応	⑤ GB:8MHz ※個別調整に より対応	—	—	(隣接割当済)		(隣接割当済)
航空無線航行	—	⑩ 検討中	—	—	—	(隣接割当済)	

各システムの共存に必要な最小ガードバンド(GB)幅等と共存条件(700MHz帯)

与干渉 / 被干渉	携帯電話↑	携帯電話↓	TV放送	ITS	FPU	ラジオマイク
携帯電話↑		① GB: 10MHz ※基地局にフィルタ挿入 A 伝送幅の約2倍のバンドGAP、約3倍の送受信GAPで装置設計可能	⑥ 検討中	⑦ 検討中	⑧ 検討中	⑨ 検討中
携帯電話↓	① GB: 10MHz ※一部運用制限の可能性 A 伝送幅の約2倍のバンドGAP、約3倍の送受信GAPで装置設計可能		⑥ 検討中	⑦ 検討中	⑧ 検討中	⑨ 検討中
TV放送	⑥ 検討中	⑥ 検討中		GB: 5MHz ※ITS委で検討済	—	—
ITS	⑦ 検討中	⑦ 検討中	GB: 5MHz ※ITS委で検討済		B 必要に応じ今後検討	B 必要に応じ今後検討
FPU	⑧ 検討中	⑧ 検討中	—	B 必要に応じ今後検討		【注】 各枠内の「GB: OGHz」は最小所要ガードバンド幅を示し、左上の数字等(例: ①、A)は、別紙1の各組合せを示す。
ラジオマイク	⑨ 検討中	⑨ 検討中	—	B 必要に応じ今後検討		

 : 現行システムを前提に一次検討済み

 : 現行システムを前提に検討中